



第91号

発行所
飯田市羽場町3丁目2番地4
一般社団法人
飯田労働基準協会
TEL 0265-22-6246
FAX 0265-22-6248
編集兼発行人
機関紙編集専門委員会



目次	
1面	新年のご挨拶 小林協会長・福島監督署長
2面	令和4年安全祈願祭・安全の誓い
3面	令和3年労働災害発生状況(12月末速報値)
4面	職場における労働衛生基準が変わりました
5面	取るでしょ、育休。
6面	年次有給休暇有効活用・最賃・ハローワークより
7面	企業紹介(山京インテック)、労務管理セミナー開催
8面	主要事業日程・お知らせ・写真解説・編集後記

脱みを利かせてコロナ退散を願うトラ親子
(写真解説は8面)

(一社) 飯田労働基準協会 会長
小林 諭史

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
平素は、当協会の事業運営に多大なご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が国内で蔓延し始めて丸2年が過ぎ、新たな変異株であるオミクロン株がこの南信州地域でも猛威を振っており、まだまだ終息に向かう気配が見えません。皆様も感染症対策を行いながら日々過ごされておられると思われます。

国内情勢では今年7月に参議院選挙を控えており、新しい資本主義を掲げた経済政策やコロナ禍で現れた格差社会に対して民意が下りようとしています。

この様な環境の下、去年の当飯伊地区における労災発生状況は、12月末時点で休業4日以上労働災害は194件と、前年を49人も上回る大幅な増加となり、死亡災害も2件発生し誠に残念な結果となりました。

この反省を踏まえ、本年は、労働災害を防止し「誰もが安心して健康に働くことができる職場」をつくるため、経営トップの強い信念とリーダーシップのもと、より具体的かつ実践的な労働災害防止対策を立案し、労使一体となって取り組んでいただきたいと思います。また、テレワーク勤務やオンライン打合せなど労働環境が大きく変化する中で、働く方の心の悩みはますます多様化・複雑化しており鬱や心の病を抱える方が後を絶ちません。またハラスメント問題も多種多様に増加しており何気ない行動や言葉にも注意が必要な時代となっています。

当協会もこの一年、飯田労働基準監督署はじめ関係官庁、関係団体と緊密な連携を図り、皆様のお役に立てるよう精一杯務めて参ります。どうぞ一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員皆様にとって、この一年が新たな発展と飛躍の年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



飯田労働基準監督署 署長
福島 憲一

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人飯田労働基準協会並びに会員企業の皆様には、日頃から、当署の行政運営に格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本年もよりしくお願い申し上げます。新しい年を迎えたところ、「新しいこと」を考え、実行することは求められているものの、現実社会でも個人の生活でも難しいものです。それでも、考えていないと実行できず、応援してくれる方がいてこそ、実現に近づくものと思っております。

令和3年度には、飯田労働基準協会や飯田市の担当者様のご支援のおかげで、飯田丘のまちフェスティバル実行委員会のキャラクターである「ナミキちゃん」による「整理・整頓はしごとの基本!」を訴えるチラシを作成することができました。

令和2年度の安全週間のポスターから登場をお願いしているキャラクターですが、今般、令和4年3月の「飯田お練りまつり」を取り入れた安全衛生の周知用チラシを作製しております。

皆様のお手元に届きましたら、職場内の見やすい箇所に掲示して頂き、労働災害の防止のために活用していただければ幸いです。これも、皆様方のご支援のおかげであり、この場をお借りして深く感謝申し上げます。

さて、2022年の色は「コーラルオレンジ〜長く沈み停滞していた心にふわっと光が差すような鮮やかで軽い色〜」(一般社団法人日本流行色協会による選定)のようです。本年こそ、この色のように、前に進む力を与えてくれる明るいものとなりますように、皆様とともに強く願っていきたく存じます。

最後になりましたが、飯田労働基準協会並びに会員事業場の益々のご発展と、皆様方のご活躍をご祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

令和4年

安全祈願祭開催

安全祈願祭

令和4年 安全衛生年間標語

全員で 目をかけ 声かけ 意識して
目指そう安全・健康職場

令和4年1月20日、夜明け前からの雪もやみ、少し暖かな日差しが残っていた大寒の午後、昨年同様に当協会の役員(理事・監事)と、来賓として飯田労働基準監督署長にご列席頂き、午後3時より当飯田労働基準協会会館において厳かに開催致しました。

新型コロナウイルス感染症の収まりが見えない状況の中、昨年同様に当協会の役員(理事・監事)と、来賓として飯田労働基準監督署長にご列席頂き、令和4年1月20日午後3時より当飯田労働基準協会会館において厳粛のうちに神事が執り行われました。

玉串奉奠は、(一社)飯田労働基準協会小林諭史協会長、飯田労働基準監督署福島署長ほか、各災害防止団体・業界団体の代表者(当協会理事を兼務)が、今年度の安全を祈願し奉奠いたしました。

神事後に、小林協会長の年頭の挨拶に続いて、飯田労働基準監督署福島憲一署長より年頭のご挨拶をいただきました。最後に災害防止団体・業界団体を代表して、南信州食品協議会 加藤昇会長が「安全の誓い」を朗読。この南信州の地において愛され、信頼される事業所となるべく、職場の安全と従業員の健康を最優先として努力することを誓い、令和4年の安全祈願祭を閉じました。

(小林協会長、福島監督署長のご挨拶は一面に掲載)

安全の誓い

飯田下伊那地区の令和三年一月から一二月の労働災害による死亡者数は二人、休業四日以上、の死傷者数は全産業では一九四人であり、長期間の通院を続けている方も少なくありません。労働災害は「従業員の気のゆるみ」が原因でなく、設備や作業方法の改善により、必ず防げるものです。

私たちは、南信州の地において、愛され、信頼される製品、建築物、サービスを提供するためにも、職場の安全と従業員の健康を最優先とし、たゆまぬ努力を続けていくことを誓います。

令和四年一月二十日

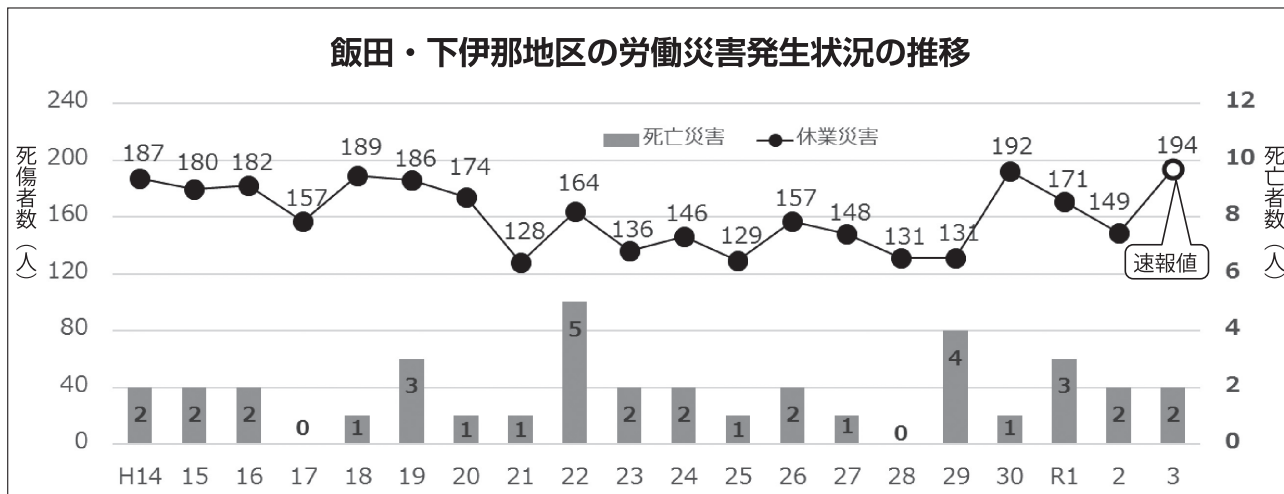
飯伊地区安全祈願祭参加者一同

(R4.01) 飯田労働基準監督署

飯田・下伊那地区の労働災害発生状況

令和3年12月末速報値

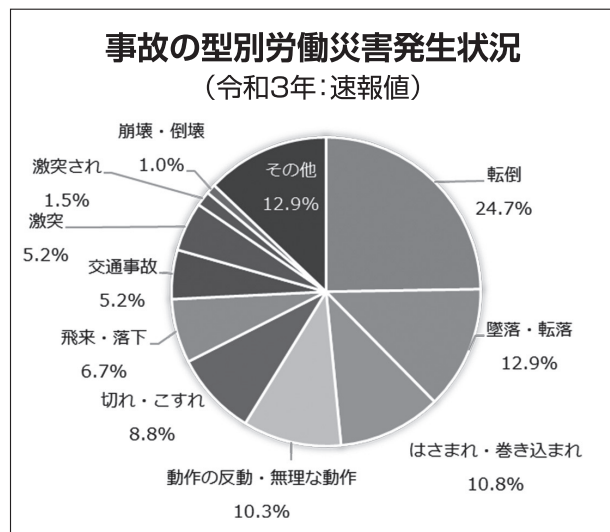
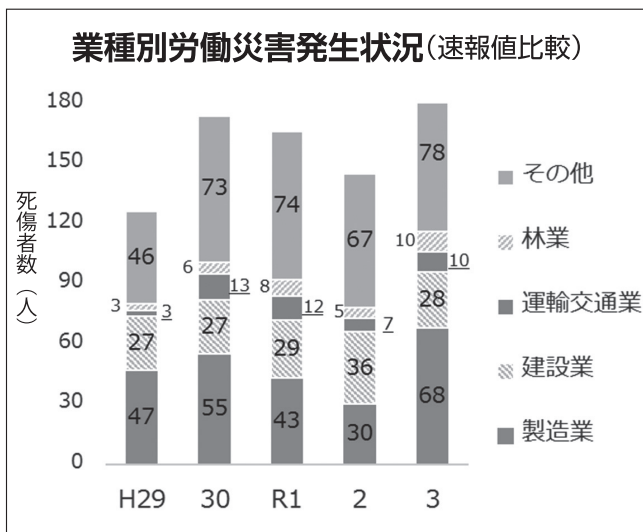
令和3年の飯田労働基準監督署管内（飯田・下伊那地区）の労働災害による休業4日以上死傷者数は、12月末日現在の速報値で194人となり、前年同期比で49人増加、率にして+33.8%となりました。このうち、死亡災害は2人、行方不明者は1人となっております。



業種別にみると、建設業を除く全ての業種で労働災害が増加しており、特に製造業においては死傷者数が68人と、前年同時期比38人の増加、率にして+126.7%となりました。

事故の型別でみると、依然として転倒災害が最も多く、全体の24.7%となりました。また、高所や脚立からの墜落・転落災害や、機械設備を起因とする はさまれ・巻き込まれ災害が多発しており、被災者の身体に後遺症が残る重篤な災害が発生しております。なお、新型コロナウイルス感染症（業務に起因するもの）が含まれる「その他」の区分が大幅に増加しました。

労働災害の発生状況をみると、「作業方法・手順を定める」「安全衛生教育を行う」「点検・巡視により管理する」「整理整頓する」といった**基本的な安全衛生対策**が十分に取られていなかった事例が散見されます。今後、**労働者・管理者の不足、労働者の高齢化等**の影響がより深刻になると予想されることから、計画的に安全衛生管理体制の強化に努めるとともに、安全衛生活動を活性化させ、関連する法令や指針、社内のマニュアル等を遵守することがますます重要となっております。



労働災害統計は、長野労働局のHPに掲載 ⇒



職場における労働衛生基準が変わりました ～照度、便所、救急用具等に係る改正を行いました～

令和3年12月1日に「**事務所衛生基準規則** 及び **労働安全衛生規則**の一部を改正する省令」が公布され、職場における一般的な労働衛生基準が見直されました。

職場における労働衛生基準見直しの主な項目とポイントは以下のとおりです。

主な項目	見直しのポイント
照 度 【事務所のみ】 (R4.12.1施行)	・事務作業における作業面の照度の作業区分を2区分(※1)とし、基準を引き上げた。 一般的な事務作業：300ルクス以上 ※1 精密・普通・粗な作業 付随的な事務作業：150ルクス以上 という3区分から変更 ・個々の事務作業に応じた適切な照度については、作業ごとにJISZ 9110などの基準を参照する。
便 所 ※便所を 男性用 と 女性用 に区別 して設置する原 則は維持。	・男性用と女性用の便所を設けた上で、独立個室型の便所(※2)を設けたときは、男性用及び女性用の便所の設置基準に一定数反映させる。 ・少人数(同時に就業する労働者が常時10人以内)の作業場において、建物の構造の理由からやむを得ない場合などについては独立個室型の便所で足りるものとした。(既存の男女別便所の廃止などは不可。) ・従来の基準を満たす便所を設けている場合は変更は不要。 (※2) 独立個室型の便所：男性用と女性用を区別しない四方を壁等で囲まれた一つの便房により構成される便所。
シャワー設備等	・設ける場合は誰もが安全に利用できるようにプライバシーにも配慮する。
休憩の設備	・事業場の実情に応じ、広さや設備などを検討することが望ましい。
休養室・ 休養所	・随時利用が可能となるよう機能を確保する。 ・入口・通路からの目隠し、出入り制限等、設置場所等に応じ、プライバシーと安全性の両者に配慮する。
作業環境測定 【事務所のみ】	・一酸化炭素、二酸化炭素濃度の測定機器は、検知管に限らず同等以上の性能を有する電子機器等も可である旨を明示した。
救急用具の内容	・作業場に備えるべき救急用具・材料について、一律に備えなければならない具体的な品目についての規定を削除した。 職場で発生することが想定される労働災害等に応じ、応急手当に必要なものを産業医等の意見、衛生委員会等での調査審議、検討等の結果等を踏まえ、備え付けることとした。



リーフレット、関係する
 通達、質疑応答集を掲載
 【厚生労働省HP】



事務所衛生基準規則等の条文
 【安全衛生情報センターHP】



取るでしょ、 育休。



[令和4年4月1日より順次施行]

法改正により、男性の育休が取りやすくなります。

	New! 産後パパ育休 (出生時育児休業制度)	現行育休制度とは別に取得可能 + 現行育休制度
対象期間・取得可能日数	子の出生後8週間以内に4週間まで	原則子が1歳(最長2歳)まで
申出期限	原則休業の2週間前まで	原則1か月前まで
分割取得	分割して2回取得可能	原則分割不可(今回の改正で2回まで取得可能)
休業中の就業	育児休業中の就業可能(労使協定・個別の合意が必要)	原則就業不可

※産後パパ育休は、令和4年10月1日施行です。

企業や地域のイクメン・イクボス推進策も公開中! イクメンプロジェクトサイト | ikumen-project.mhlw.go.jp



育ても男が、家業を男も。社会が動く。
育MEN
イクメンプロジェクト

長野県で働くすべての方へ

長野県の最低賃金

「長野県最低賃金」(地域別最低賃金)及び特定の産業の基幹的労働者に適用される「特定(産業別)最低賃金」が次のとおり改定されました。

★長野県最低賃金は、長野県内の事業場で働くすべての労働者に適用されます。

★なお、下記の産業で働く労働者には、それぞれの特定(産業別)最低賃金が適用されます。

時間額 (849円)

877円

令和3年10月1日 発効



長野県PRキャラクター
「アルクマ」©長野県アルクマ

※()は、令和2年に改定された最低賃金額

ハローワークへ求人を提出される事業所の方へ

求人広告掲載時のトラブルにご注意ください

最近、電話で「無料で当社のサイトに求人広告を掲載しませんか?」との勧誘があり、契約したところ、無料掲載期間経過後に自動で有料掲載へ移行し、多額の広告料金を請求されるといった事案が発生しております。

求人広告をインターネット等に掲載依頼する際には、事前に広告料金や掲載期間、無料掲載期間終了後の料金、解約方法等を確認した上で契約を行ってください。

※なお、求人者の求めに応じ、その募集情報をインターネット等で提供すること(あっせん行為を含まない。)や、その広告料金を請求することは違法ではありません。



厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク

今日は
お休み
しています。
この冬は
リラック
ス、リ
ラック
ス。

新しい働き方・休み方を実践するために

年次有給休暇を上手に活用しましょう

- 「年次有給休暇の計画的付与制度」を導入しましょう。
- 年次有給休暇付与計画表による個人別付与方式を活用すれば休暇の分散化にもつながります。



働き方・休み方改善
ポータルサイト



年次取得促進
特設サイト

働き方の新しいスタイル



厚生労働省 | 都道府県労働局 | 労働基準監督署

●働き方・休み方改善ポータルサイト <https://work-holiday.mhlw.go.jp/>

年次有給休暇取得促進特設サイト

会員企業紹介[44]

山京インテック株式会社(飯田市時又)

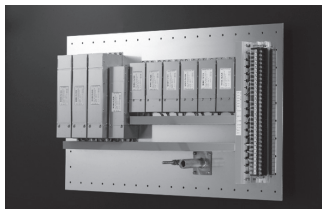
弊社は1972年に長野原機器製作所として創業し、今年5月に創業50周年を迎えます。16mm映写機の組立からスタートし、FAセンサーの製造を中心に事業発展して参りました。2001年に社名を山京インテック株式会社に変更し、『開発設計』『電子機器組立』『精密機械加工』『システム開発』の4つの部門を柱に事業展開しています。多品種少量生産を基本とし、試作から量産までに対応しております。



会社外観

開発設計では、メカ設計から電子電気回路設計・組み込みソフトウェア・アプリケーションまで一貫して開発できる体制も構築し、自動認識・自動制御の技術を駆使したソリューションを提供しています。「ロボットトラベラー」「ラベル検証機」「RFIDゲート」など製造業だけでなく、流通・物流・医療・医薬などお客様のニーズに合わせた製品開発を行っています。

電子機器組立では、FAセンサーを中心に多種多様な製品を製造しています。自社開発の生産管理システムにより、多品種少量生産に対応したQCD+トレーサビリティ管理を実現し、お客様の要求に対応できる生産体制を整えています。設計開発と連携したODM事業を強化し、設計から製造まで一貫することでお客様のニーズに柔軟に対応し



主な生産品目(左:検査装置、右:ノイズフィルター)

ています。

2020年に株式会社電磁環境研究所をグループ化して、電磁ノイズ対策製品に挑戦しています。電波利用の周波数拡大や、EVの普及などで生じている電磁環境問題に貢献できる製品提供に取り組んで参ります。

精密機械加工では、三次元加工、鏡面加工、難削材加工など顧客ニーズに適合した切削加工技術で、自動車設備・導体装置・ロボット・航空機などへ部品を納入しています。

システム開発では、バーコード・RFID・ICタグを利用し、顧客の要求に合わせた業務支援システムを提供しています。ハードウェアとソフトウェアを最適に組み合わせ、お客様の要望にきめ細やかに応えることのできるシステムソリューションを設計、構築、運用・保守サービスまでトータルで提供しています。製造業はもちろん、流通・物流・医療・医薬など多くの現場で合理化・省力化に貢献しています。

弊社の安全衛生活動では、リスクアセスメントとメンタルヘルスケアの取り組みを重点項目として取り組んでいます。継続的に取り組んでいることで活動が浸透してきており、労働災害の抑制やメンタルヘルス不調の未然防止につながっています。今後も労働災害ゼロを目指して、安全・安心な職場づくりに努めてまいります。

『野火烧不尽春風吹又生』を企業理念に掲げ、目まぐるしく変化する時代において、顧客のニーズを的確にとらえ、成長し続ける企業を目指しています。地元地域の皆様にも貢献できるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

【会社概要】

創業	1972年5月
所在地	飯田市時又127
資本金	4,840万円
代表者	代表取締役社長 中村 拓実
従業員数	106名

労務管理セミナー 開催

日時:令和3年11月26日(金) 場所:ビーラクスマツカワ

令和3年11月26日(金)、小春日和の穏やかな陽気の中、飯田市鼎のビーラクスマツカワに於いて飯田労働基準監督署/長野県南信労政事務所/飯田労働基準協会の三者共催による労務管理セミナーを開催致しました。

当日は、新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で会員事業場などから約50名が参加され開催を致しました。今年度は、前半を外国人技能実習機構長野支所の鈴木基泰支所長が「外国人の技能実習の適正な実施について」



会場風景



鈴木基泰 支所長

と題して講演を行い、後半は松澤法律事務所の松澤崇志弁護士が「労使トラブル事例・対応について」と題しそれぞれ講演が行われました。

外国人技能実習については2012年度から在留外国人の増加が続いており、コロナ禍の影響で20年は減少したものの今後も増加が見込まれていること。実習生の目的は技術を身につけて自国に持ち帰ってもらうことであり、仕組みや制度を理解してほしいと呼び掛けられました。

また、労使トラブル事例に関しては、紛争解決制度の比較やその流れ、いじめ・嫌がらせに関しては具体的な事例を挙げられて説明がなされました。参加者たちはメモを取り、ときおり頷きながら真剣に聴講しており、2時間の予定を終了致しました。



松澤崇志 弁護士

令和4年度 主要事業日程のお知らせ

飯田労働基準協会の令和4年度の主要会議日程が決まりました。詳細についてはその都度ご案内いたしますが、関係分についてご出席を予定下さる様お願い致します。

なお、長野県産業安全衛生大会・全国産業安全衛生大会日程も併せてお知らせします。

【令和4年】

5月9日(月) 15:00～

第1回理事会

労働基準協会会館

5月26日(木) 15:00～

定時総会

シルクホテル

6月14日(火) 13:00～

飯伊地区産業安全大会

エスパード(飯田産業センター)

7月15日(金) 13:00～

長野県産業安全衛生大会

駒ヶ根市・文化会館

9月9日(金) 13:00～

飯伊労働衛生大会

エスパード(飯田産業センター)

10月19日(水)～21日(金)

全国産業安全衛生大会

福岡市にて開催

12月7日(水) 16:00～

第2回理事会

シルクホテル

【令和5年】

1月26日(木) 15:00～

安全祈願祭・安全会議

シルクホテル

ご案内

講習等の年間計画について

令和4年度の安全衛生教育・特別教育等年間計画表を2月に会員事業場へ郵送します。年間計画の内容をご確認頂き、1年間保存してください。

個別の講習案内は、実施の1～2か月前にご案内します。なお、個々の講習等の受講予定がある場合は、可能な限りご希望に添えるよう対処致しますので、早めに講習の種類・受講希望人数等をご連絡ください。

令和4年度・新入社員の安全衛生教育(一日講習)

労働安全衛生法第59条では「事業者は労働者を雇い入れた時は、当該労働者に対し厚生労働省令で定めるところにより、安全又は衛生の教育を行わなければならない」と規定しています。今年度、当協会では二日連続で新入社員の安全衛生教育を企画致しました。詳細につきましては3月上旬に「講習のご案内」をお送りします。

御社の社員教育にご活用下さいます様、お願いいたします。

日時 令和4年4月11日(月)、12日(火)

午前9時～午後4時30分

場所 (一社)飯田労働基準協会 会館

受講料 6,500円(会員)、9,500円(非会員)、
別途テキスト代 880円

一面写真の解説



「トラ親子」と共に 桜井三也氏

飯田市南信濃和田の名刹龍淵寺(盛宣隆住職)は観音堂「光堂」を平成22年に建立。以来毎年、光堂の軒下にその年の干支の木彫りを設置しています。

製作は信州の名工、阿智村清内路の宮大工桜井三也さん。今年も家族愛をテーマとした干支を彫り上げられ、過去11作の干支作品と同様に飾られたトラ親子4匹は目をつり上げて牙をむき、にらみを利かせております。

盛住職は「虎はひとたび吠えれば猛烈な風を起こし大地を駆け巡るといいます。コロナ禍などの困難な世の中でも人生を切り拓く力強さを親子で表現している。この猛烈な風によってコロナを吹き飛ばし、早く平穏無事な日々が戻ってくることを願わずにはおられません」とおっしゃいました。

写真は龍淵寺盛住職よりお借りしました。

編集後記

二年近く続くコロナ禍で、私たちは移動の自由が奪われてしまい、今まで楽しんでいた旅行も全くできない状況が続いています。旅行先で食べるご当地の名物はいつまでも記憶に残っています。海外よりも国内のほうが口に合うものが多く、私の記憶に残るものは、北海道のジンギスカン焼肉としまホッケ、仙台の牛タンステーキ、富山のブリしゃぶ、三重の伊勢海老に松坂牛のすき焼き、広島を生カキとお好み焼き、高知のカツオのたたき、北九州のフグ料理、沖縄の海ブドウなどなど…

最近では、ネットで全国の食材をお取り寄せが出来るようにとても便利な世の中になりましたが、やっぱり誰かと一緒にその土地に行って食する事には勝てません。おいしさも何倍も違います。

先述した美味しかった食べ物も、あの人達と一緒に旅行に行って、こんな場所で食べたよなど、楽しかった旅行の思い出と共に記憶に残っています。

早くこの状況が収束して、いろいろな場所に行き、ご当地の美味しい料理を食べたいものです。

(小澤 記)